

歴史書

5

2014
No. 213



通信

戦国大名家の宋版本蒐集 名門武家のたしなみ／磯部 彰

歴史書新刊ニュース〈3・4月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈3・4月〉

2014年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

戦国大名家の宋版本蒐集

一名門武家のたしなみ

磯部 彰

(東北大学東北アジア研究センター教授)

中国演劇文化の調査をしていた時、鉄道の車窓から明清に建立された多宝塔を遠方に望むことがよくあり、その風情に旅情を懐いたものであった。日本の場合、城の天守閣が土地の代名詞のように眼前に拡がるのがよくある。江戸時代、各地には大小様々な「お国」があり、「一国」には一つの立派な城があって、「お国の首都」にふさわしい城下町を造り上げていた。そのような城があるところ、必ず文庫あり、と言わんばかりに、各地には江戸時代以来の和漢書が様々な形で残る。

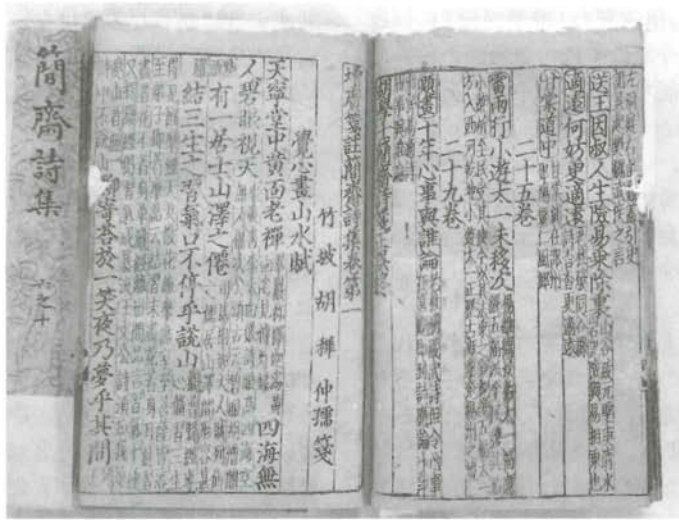
中国の古い小説を研究していると、テキストの版種を調査する必要がある。中国の小説は、作るのも勝手、改めるのも勝手、ということから、同じ作品名でも、時代や版元が異なると、その内容が異なることが多い。そのため、版本ごとの調査が必要となり、各地の文庫を城を目印に訪問することになる。

しかし、何かにつけ、旧藩以来の因習が残ることとは対照的に、古い文庫がそのまま残っていることは少ない。それは、廃藩によって漢学が時代遅れの学問とされた明治の世、中国小説・戯曲のみならず、漢籍全般が刊本や鈔本（写本）を問わず、

市場に放出されて広範囲に分散してしまったからである。

かつては善本のつまみ食いのような版本調査をすることが多かったが、『東アジア典籍文化研究』（塙書房、2013年）を出版するに際して、大聖寺藩前田家の蔵書と蒐書の特徴を再検証しているうちに、各地の旧藩由来の文庫について、一つのまとまりとして考えるようになったところ、明刊本中国小説の有無による判断、言わば、1点豪華主義のような見方では全く気づかなかった点に眼が行くようになった。

とりわけ、浅野家と伊達家の蔵書の調査を契機に、外様大名家、つまり、もともと徳川家と同列の戦国大名家では、蔵書の性格が類似しているのではないか、と思うようになった。その伝来や残存は一様ではないが、管見からすれば漢籍では宋元版、五山版、古活字本、そして朝鮮本が共通してあることが見えてくる。興味深い事例として、浅野家も伊達家も、五山版の応永刊『古今韻会挙要』を所蔵する。たまたま偶然に同版のものを持ったというよりは、その蒐書には政治的要因が背後にあって、両家ともにおそらく京坂に居た時の蒐書であろうと推測される。



宋版増広箋註簡齋詩集 (広島市立中央図書館蔵浅野文庫本)

豊臣政権に参集し、その後、徳川政権下でも安堵された戦国大名家は、領地の石高に関わらず、多様なジャンルの書籍を持つようになったが、その中でもとりわけて特徴的な蔵書がある。それは、宋版の所有である。宋代に出版された木版本は、宋版と呼ばれ、国子監主導で刊行されたものも多く、明代に到ると絶対的権威を持ち、士大夫にとっては書齋に置きたいあこがれの書籍であった。戦国を生き抜いた大名家には、不思議なことに宋版が一種、もしくは複数所蔵されていた。今日確認できる戦国大名家由来の宋版の一例を挙げれば、次のようなものがある。

徳川家康 (徳川義直) 太平聖恵方
伊達家 (仙台) 醉翁談録(実は元版)
真文忠公説書記
浅野家 (安芸) 簡齋詩集

秋田家 (三春) 王状元集諸家註分
類東坡先生詩
岡部家 (岸和田) 贛州本六臣注文選
上杉家 (米沢) 史記・漢書・後漢書

漢籍分類から各大名家の書名を見ると、儒学では最も根本的な経部の宋版はなく、史・子・集部に亘る言わば1点もののような形で宋版が各家それぞれに所蔵されていた。しかも、五山僧との係わりが見られる宋版も多い。上杉本の場合、もとは家臣の直江兼続が五山僧から入手したものとされる。しかし、宋版が古いからといって、武将たちが取りたてて愛玩したようにも思えない。徳川家康が医書の「太平聖恵方」を尊重し、その効用を理解していたとしても、金沢文庫に由来することを除けば、武家の棟梁としての権威を示す備品が宋版「太平聖恵方」ではあ

るまい。伊達家の「酔翁談録」に到っては、今では宋代の講談師の種本という評価であり、朱子学の道学先生から見れば、鶏肋のようなものであった。にもかかわらず、戦国大名家の蔵書の中に、宋版があるのは、戦場を駆けめぐって来た武将の鋭い剣と同等な効用があったのではないか。

戦国大名家それぞれに所蔵された宋版本の持つ意義を考えた時、それは蔵書形成ともからむことであった。つまり、戦国大名家の蒐書には、当然ながら政治的、社会的、そして文化的な意図が込められ、家門形成と不可欠な事柄ではなかったか。

桃山時代の豊臣政権による社会秩序の形成から、徳川幕府のもとでの身分制の確立に到る過程で、剣と銃で生き抜いた戦国武将も、それぞれが名家として序列化の中に組み込まれて行く。戦国を生き抜いて桃山文化にたどりついた城主たちは、鎌倉・室町以来の先祖の由緒を系図で、武家の証は相伝の甲冑や刀剣で、というもくろみを懐いたかもしれないが、長い戦さの中で消えたり、もともとなかったために、名門作りは困難をきわめた。そのような中で、撰閲家が「御堂関白記」などを名門の証しとしていたように、古典籍は教養と地位を示す道具であった。五山や寺利と深い関係を持っていた戦国大名も典籍、とりわけ士大夫の尊重する漢籍に着目し、それに家名を

託すようになったのではないか。鎌倉幕府以来、宋版の輸入が武家政治に大きな役割をもたらした。室町になると、宋版は権威の書であり教養の根源として見られたらしく、関東管領上杉氏が金沢文庫の宋版経書を足利学校に、次いで関東の覇者後北条氏も同じ行動をとって、宋版明州本文選を寄贈した。豊臣氏の全国平定が成ると、北山・東山文化の継承とばかり豊臣秀次も典籍・古筆を蒐めたことからさらに典籍文化が広がって行く。その象徴的の出来事が、豊臣秀吉の茶会であり、歌会であった。つまり、文化的教養の裏付けが武将にも求められる時代となり、その裏付けのために古典籍の蒐集が盛んになって行った。戦国大名は、家門の樹立のため、家系図を整え、系譜に相応した備えを始めた。その一つが、宋版の蒐集ではなかったか。つまり、読む書籍ではなく、名物としての書籍であった。茶器の名品を蒐めるのは、芸ごとの中かもしれないが、これに対し宋版などの唐渡りの古書を備えるのは、「大明の士大夫」の心得に倣うものであった。おそらく、宋版は、武将が戦国大名から封建大名に変身する一つの神器であったのであろう。

(表紙写真) 広島城天守閣(筆者撮影)

新刊ニュース

3・4月発行図書

*発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典/年表・地図/歴史学・補助学

アーカイブズの構造認識と編成記述

国文学研究資料館編

A 5判 440頁 6,700円

思文閣出版〔3月刊〕

アーカイブズ群の構造的な理解(構造認識)とその表示(編成記述)について、研究動向や理論的な整理をし、近世・近代の文書群をとりあげ実践的な議論を展開。

978-4-7842-1736-6

博物館展示の理論と実践

里見親幸著

A 5判 240頁 2,800円

同成社〔3月刊〕

博物館展示の基本概念、空間の構成方法、照明の技術等について、豊富な写真と共に具体的に解説。博物館関係者・学芸員を目指す人必携の書。

978-4-88621-654-0

沼地と都市

年報都市史研究 21

都市史研究会編

B 5判 184頁(予) 予価3,800円 山川出版社〔4月刊〕

シンポジウム「沼地と都市」の内容を収録するほか、論文・研究ノート・書評・新刊紹介・ラウンドテーブル・都市史を歩む・時評を掲載。

978-4-634-52749-2

考古学

概論・通史/日本/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/その他

前方後円墳の築造と儀礼

塩谷 修著

B 5判 288頁 9,300円

同成社〔4月刊〕

前方後円墳とその築造に伴う多彩な祭祀儀礼について、関東地方の事例を中心に、思想史・政治史的側面から緻密に考察。

978-4-88621-661-8

古墳時代の葬制と他界観

和田晴吾著

A 5判 302頁 3,800円

吉川弘文館〔3月刊〕

古墳の築造自体を葬送儀礼の一環と捉え、それに伴う他界観を解明。中国、朝鮮半島の事例とも比較し、東アジア世界のなかで捉え直す。

978-4-642-09333-0

日本史

概論・通史/史料/古代/中世/近世/近代/現代/地方史

新訂 太平記 第2巻

太平記研究会編

A 5判 240頁 3,200円

東京堂出版〔3月刊〕

日本文学研究者が、『太平記』を読むために新たに校訂し、歴史研究者があらずじと歴史的背景などを章段ごとに解説を加えた1冊。

978-4-490-30705-4

奥州藤原氏と平泉

人をおく

岡本公樹著

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔3月刊〕

なぜ浄土を求め、そして滅んだのか。繰り返された戦争、都市平泉の実像、義経の亡命など、東北の風土とともに生きた4代の100年。

978-4-642-06780-5

徳川吉宗と江戸城

人があるく
岡崎寛徳著

A 5判 160頁 2,000円 吉川弘文館〔4月刊〕

「享保の改革」などの政策や家族関係から、8代将軍の生涯を辿る。吉宗ゆかりの史跡を巡り、江戸城400年の魅力に迫る。

978-4-642-06781-2

住心院文書

首藤善樹・坂口太郎・青谷美羽編

A 5判 230頁 6,000円 思文閣出版〔3月刊〕

全国の修験道本山派山伏を統べる聖護院門跡の院家先達、住心院。貴重な古文書、旧蔵文書に関連史料を加えて、修験道史研究の根本史料文書群202点を活字化。

978-4-7842-1744-1

昭憲皇太后実録（全3冊）

明治神宮監修

菊判 平均602頁 45,000円 吉川弘文館〔4月刊〕

昭憲皇太后百年祭記念出版。明治天皇の皇后の全事蹟を本邦初公開する。『明治天皇紀』の補完をなし、激動の時代の理解に必備の史料。

978-4-642-03828-7

飛鳥・藤原と古代王権

古代史選書11
西本昌弘著

A 5判 232頁 5,000円 同成社〔4月刊〕

飛鳥・藤原地域の陵墓・寺院・宮都の実態分析を通じて、地域と古代王権との関係性を考究し、大藤原京説の批判をも試みる労作。

978-4-88621-655-7

古代は輝いていたⅠ

『風土記』にいた卑弥呼

古田武彦著

四六判 356頁 3,200円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

かつて日本列島には、想像を絶する壮大な行動半径と文化を有する縄文人たちがいた。『記・紀』による神話、『三国志』『三国遺事』などの解説から、天皇家に先立ち、また並存した文明圏の存在を検証し、[※]卑弥呼の謎に迫る。978-4-623-06666-7

浦島太郎の知られざる顔

解き明かされた記・紀の世界

桐山士朗著

四六判 256頁 1,800円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

昔話でおなじみの浦島太郎。彼は実在したのか、また何者なのか。本書は、『古事記』『日本書紀』をはじめとした史料を読み解き、浦島太郎とその一族の真相に迫るとともに卑弥呼やその宗女、壹與らとの関係をもあぶり出す。978-4-623-07008-4

出土文字に新しい古代史を求めて

平川 南著

四六判 240頁 2,500円 同成社〔4月刊〕

これまでに解説した土器や漆紙文書、木簡、石碑などの文字資料から、自然環境や現代的な視点から古代史を描き直す。

978-4-88621-665-6

日本古代の首都と公共性

賑給、清掃と除災の祭祀・習俗

榎木謙周著

A 5判 378頁 10,000円 塙書房〔3月刊〕

都市論(首都論)・祭祀論・身分制論などを横断的に考察して、首都の秩序が国家の支配に結びつく構造を解明する。

978-4-8273-1267-6

律令国郡里制の実像 上

平川 南著

A 5判 432頁 10,000円 吉川弘文館〔4月刊〕

行政機構＝国・郡・里制に迫る。籍帳と道制、越後国の城制論、出羽国府論、郡家と所在郷、多胡碑に関する論考など、14編を収載。

978-4-642-04613-8

律令国郡里制の実像 下

平川 南著

A 5判 432頁 10,000円 吉川弘文館〔4月刊〕

行政機構＝国・郡・里制に迫る。古代の里と村、郡・村印と私印、地域支配と河川、古代社会と馬に関する論考など、16編を収載する。

978-4-642-04614-5

平安儒者の家 大江家のひとびと

井上辰雄著

A 5判 316頁 8,000円 塙書房〔3月刊〕

平安時代をとおして天皇の学問の指導者となり、あるいは摂関家の政治顧問をつとめた大江家の15名について、大江家の役割と意義を考察する。978-4-8273-1265-2

神や仏に出会う時

中世びとの信仰と絆 歴史文化ライブラリー376

大喜直彦著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔4月刊〕

中世びとにとって「信仰」とは何だったのか。古文書・文学作品・絵巻などを駆使してアプローチ。その実態から中世社会を解明する。

978-4-642-05776-9

日本中世百姓成立史論

木村茂光著

A 5判 330頁 9,500円 吉川弘文館〔4月刊〕

上申文書の形式や身分呼称の変遷を分析し、百姓の成立過程に迫る。また、「御成敗式目」四二条を読み直し、新たな中世史像を展望。

978-4-642-02919-3

日本中世の領主一揆

呉座勇一著

A 5判 380頁 7,200円 思文閣出版〔3月刊〕

在地領主による一揆、すなわち〈領主の一揆〉研究の蓄積の上に、その構造・機能・結合論理を解明し、新しい国人一揆論を提示しようとする。

978-4-7842-1721-2

室町幕府の東国政策

杉山一弥著

A 5判 388頁 7,200円 思文閣出版〔3月刊〕

室町幕府の東国政策という視点から室町期東国社会をとらえ直し、平時・戦時それぞれの東国の儀礼と秩序、東国における足利氏一族庶子の存在意義等を再検討。

978-4-7842-1739-7

戦国史を歩んだ道

小和田哲男著

四六判 218頁 2,400円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

浅井氏、今川氏、後北条氏をはじめ、戦国史研究の第一人者として知られる小和田哲男。本書では、歴史への興味を抱いた少年時代から、全国各地の城めぐりを始めた大学時代、戦国史研究の専門家となった経緯を語る。978-4-623-07021-3

三好長慶

諸人之を仰ぐこと北斗泰山

天野忠幸著

四六判 360頁 3,200円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

戦国時代に、京都を中心とする畿内・近国地域から四国地域にかけて十数か国を勢力圏におさめると共に、軍事面だけでなく思想面においても室町幕府と戦い続けた日本有数の戦国武将三好長慶の知られざる生涯を示す。978-4-623-07072-5

近世大名家の政治秩序

歴史科学叢書

三宅正浩著

A 5判 346頁 10,000円 校倉書房〔3月刊〕

徳島藩蜂須賀家の事例を中心に、近世大名家の視点から家光政権期の幕藩政治全体の政治秩序を、家老の位置づけに注目しながら解明しようとした。978-4-7517-4510-6

幕藩制成立期の社会政治史研究

——検地と検地帳を中心に—— 歴史科学叢書

谷口 央著

A 5判 342頁 10,000円 校倉書房〔3月刊〕

太閤検地の基礎史料である検地帳の実態把握を中心課題とし、徳川氏の五か国総検地の分付記載採用が何らかの独自の目的をもっていた可能性を追求した。978-4-7517-4520-5

近世の禁裏と都市空間

岸 泰子著

A 5判 320頁 6,400円 思文閣出版〔3月刊〕

禁裏が関係する信仰や儀礼の場・空間の特性に注目し、都市を基盤とした禁裏、禁裏によって形成・維持された都市、という近世京都の特性を明らかにする。

978-4-7842-1740-3

山崎闇斎

天人唯一の妙、神明不思議の道

澤井啓一著

四六判 424頁 3,800円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

崎門と呼ばれる日本朱子学、そして近世神道を代表する垂加神道を創始した山崎闇斎。近世前半の日本に生きた闇斎が、いかにして東アジアの思想空間へと向かい、日本を離脱することができたのか。「神儒妙契」を軸に軌跡と背景を辿る。978-4-623-06700-8

海外戦没者の戦後史

遺骨帰還と慰霊 歴史文化ライブラリー377

浜井和史著

四六判 256頁 1,800円 吉川弘文館〔4月刊〕

「空の遺骨箱」が届き戸惑う遺族に政府はどう向き合い、遺骨収容や現地慰霊を行ってきたのか。「終わらぬ戦後」の原点を見つめ直す。

978-4-642-05777-6

古記録にみる11世紀の天候記録

水越允治編

A 4判 500頁 35,000円 東京堂出版〔4月刊〕

11世紀100年間の天気記事を1か月毎に一覧表にまとめた。古代から中世へと変化する時代の天候記録として貴重な資料。

978-4-490-20864-1

戦国遺文 今川氏編 第4巻

久保田昌希・大石泰史編

A 5判 344頁 17,000円 東京堂出版〔4月刊〕

東海地方の有力戦国大名である今川氏の発給・受給・関連文書などを編年順に収録。本巻には人名・地名索引を収録。全4巻完結。

978-4-490-30706-1

続 新視点 三重県の歴史

毎日新聞津支局編

四六判 312+8頁 1,800円 山川出版社〔4月刊〕

『新視点 三重県の歴史』の続編。『毎日新聞』三重面に週一回のペースで掲載された記事を再構成し、魅力溢れる三重の歴史を紹介。

978-4-634-15052-2

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

第一次世界大戦と帝国の遺産

池田嘉郎編

A 5判 296頁 3,400円 山川出版社〔4月刊〕

第一次世界大戦の開始から100年。二度の世界大戦と冷戦を体験したわれわれは今も混迷のさなかにある。20世紀初頭の諸帝国が残したものは何か。

978-4-634-67234-5

韓国独立運動家 鷗波白貞基

あるアナーキストの生涯

国民文化研究所編

四六判 348頁 4,800円 明石書店〔1月刊〕

韓国で三義士として祭られている独立運動家、鷗波白貞基。1933年、駐中日本公使暗殺未遂事件で逮捕され、翌年長崎刑務所で獄死した。日本統治下の朝鮮から亡命、アナーキズムに傾倒し独立運動へ加担していったその足跡を残された資料をもとにたどる。

978-4-475-7503-3951-1

北朝鮮 首領制の形成と変容

金日成、金正日から金正恩へ

鐸木昌之著

四六判 364頁 2,800円 明石書店〔1月刊〕

金日成から金正日、金正恩へ、3代にわたる独裁体制はいかにつくりあげられ、どこに向かうのか。その特異な社会主義体制の本質を「首領制」に見、その構造と神話と論理を、詳細な資料をもとに解明した名著の増補改訂版。

978-4-475-7503-3956-6

日韓でいっしょに読みたい韓国史

未来に開かれた共通の歴史認識に向けて

徐毅植、安智源、李元淳、鄭在貞著

B 5変型判 220頁 2,000円 明石書店〔1月刊〕

日本の学生や一般読者に向けて韓国研究者によって書かれた韓国史の概説書。韓国の歴史と文化、韓国と日本の文化交流の2部構成で、豊富な図版とともに大まかな流れが把握できるように叙述されている。韓国人の歴史認識を理解するうえで好適な入門書。

978-4-475-7503-3958-0

東アジア木簡学のために

角谷常子編

A 5判 314頁 6,000円 汲古書院〔3月刊〕

本書は、書写用紙のない時代（秦漢時代）の中国木簡と、紙木併用時代の日本・韓国木簡を同じ土俵で議論し、「東アジア木簡学の確立」をめざした共同研究の成果である。

978-4-476-29-6522-7

サウディアラビア—二聖都の守護者

イスラームを知る19

森伸生著

A 5判 128頁 1,200円 山川出版社〔4月刊〕

近代化しつつも聖地を守り、イスラームの伝統を保持するためにとった王国の政策を検証する。

978-4-634-47479-6

ムスリム NGO—信仰と社会奉仕活動

イスラームを知る21

子島進著

A 5判 116頁 1,200円 山川出版社〔4月刊〕

東日本大震災における彼らの活動を皮切りに、筆者が長年調査を続けるパキスタンの事例を紹介し、その姿と特質を明らかにする。

978-4-634-47481-9

サイバー・イスラーム—越境する公共圏

イスラームを知る24

保坂修司著

A 5判 132頁 1,200円

山川出版社〔4月刊〕

欧米を起源とするインターネットがイスラーム社会をどのように変質させ、また、ムスリムによってインターネットの世界はどう変化したのか。 978-4-634-47484-0

歴史を旅する イタリアの世界遺産

武村陽子著

A 5判 160頁 1,600円

山川出版社〔4月刊〕

「どのような人物が、なんのために造ったのか」がわかれば、旅はもっと奥深くなります。旅の予習に、また旅の余韻を味わうのにぴったりの一冊。 978-4-634-15055-3

民族浄化のヨーロッパ史

憎しみの連鎖の二〇世紀

N. M. ナイマーク著 山本明代訳

A 5判 400頁 4,500円

刀水書房〔3月刊〕

第二次大戦以来最悪の戦争＝ユーゴ内戦に突き動かされ、主要な民族浄化の事例を20世紀ヨーロッパ史に跡付けた問題作。原書刊行の2001年以来本書に匹敵する比較史は未だ無い。 978-4-88708-418-6

ヴァイマル共和国のヨーロッパ統合構想

中欧から拡大する道

北村 厚著

A 5判 368頁 6,000円

ミネルヴァ書房〔4月刊〕

ヨーロッパという地域枠組みに新しい価値を置く地域主義の形であるヨーロッパ統合構想。ドイツ・ヴァイマル共和国では、どのような発展を遂げたのか。本書は、中欧から拡がって行く地域統合の流れを、政治史の立場から精緻に実証する試みである。978-4-623-07050-3

カナダ移民史

多民族社会の形成 世界歴史叢書

ヴァレリー・ノールズ著

四六判 404頁 4,800円

明石書店〔1月刊〕

世界中の国や地域からやってきた移民からなる多民族国家カナダ。16世紀半ばから現代までの移民と移民政策の歴史を、移民社会が抱えるさまざまな問題にも目配りしながら、当時の史資料・写真なども盛り込んで平易にわかりやすくまとめた良書。978-4-7503-3946-7

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

世界の蒐集—アジアをめぐる博物館・博覧会・海外旅行

村松弘一・伊藤真実子編

A 5判 368頁 4,000円

山川出版社〔3月刊〕

アジア、特に日本を対象に、どのように他国や自国の文物を蒐集・分類・展示し、捉えたかをテーマにした論文集。

978-4-634-67233-8

ミシンと衣服の経済史

地球規模経済と家内生産

岩本真一著

A 5判 320頁 6,000円

思文閣出版〔4月刊〕

近代日本におけるミシンの普及と衣服産業の展開を分析。これまで断片的にしか知られてこなかった近代日本衣服産業の概要と特徴を明らかにする。 978-4-7842-1719-9

落書きに歴史をよむ

歴史文化ライブラリー-375

三上喜孝著

四六判 240頁 1,700円

吉川弘文館〔3月刊〕

人はなぜ「落書き」するのか。その文字に込められた思いとは。山形県の若松寺観音堂などの「落書き」から読み解く、こころの世界。 978-4-642-05775-2

天台学探尋

日本の文化・思想の核心を探る

大久保良峻編

A 5判 予336頁 3,800円

法蔵館〔3月刊〕

日本仏教の母胎をなす天台学諸分野の基本を総合的に論じた決定書。中国天台から日本天台の密教、観山浄土教、山王神道から美術、文学まで、周辺領域もすべてカバーする。 978-4-8318-7386-6

九州真宗の源流と水脈

中川正法、緒方知美、遠藤 一編

A 5判 予300頁 3,240円

法蔵館〔4月刊〕

九州における真宗教団開展史を、日本史・仏教学・美術史など様々な分野から明らかにする意欲的論集。主な執筆者は神田千里・遠藤一・中川正法など10名。 978-4-8318-7454-2

妙貞問答を読む

ハビアンへの仏教批判
末木文美士編

A 5判 予500頁 9,720円

法藏館〔4月刊〕

江戸時代初期、不干斎ハビアンによって著わされたキリスト教の教理書『妙貞問答』。その上巻の影印と翻刻・註、現代語訳、および『妙貞問答』に関連する書下ろし研究論文9本を収録。
978-4-8318-7579-2

漢方

中国医学の精華 読みなおす日本史
石原 明著

四六判 232頁 2,200円

吉川弘文館〔3月刊〕

数千年に及ぶ実績が昇華した医学＝漢方。中国医学の思想と歴史を解明し日本での発展を辿る。診断と治療、漢方薬処方例を提示する。
978-4-642-06575-7

大工道具の文明史

日本・中国・ヨーロッパの建築技術 歴史文化ライブラリー374
渡邊 晶著

四六判 222頁 1,700円

吉川弘文館〔3月刊〕

ノコギリとカンナは推して使うか、引いて使うか？ さまざまな手道具の歴史から、建築と文明、そして地球環境との関係を探る！
978-4-642-05774-5

京都における歴史学の誕生

日本史研究の創造者たち
小林文広編著

A 5判 300頁 6,000円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

京都で日本史学はどのような展開を見せたのか。本書では、川島元次郎、西田直二郎、林屋辰三郎ら京都を代表する歴史学者を軸に、19～20世紀にかけて京都で日本史学がいかなる変遷をみせたのかを解明する。
978-4-623-07052-7

源平の時代を視る

二松學舎大学附属図書館蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に 二松學舎大学附属図書館蔵 水絵、小井土守敏・小山聡子編

A 5判 278頁 4,800円

思文閣出版〔3月刊〕

二松學舎大学東アジア学術総合研究所共同プロジェクト「二松學舎大学附属図書館蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』の翻刻と研究」の軌跡と成果。
978-4-7842-1735-9

異類の歌合

室町の機智と学芸
齋藤真麻理著

A 5判 272頁 3,800円

吉川弘文館〔3月刊〕

御伽草子など文芸の世界を闊歩する動物たち…。『異類』はなぜ生みだされたのか。人々の知識や機智を見出し、室町文化の意義を問う。
978-4-642-08526-7

通天楼日記

横山松三郎と明治初期の写真・洋画・印刷
冨坂 賢・柏木智雄・岡塚章子編

A 5判 560頁 16,400円 思文閣出版〔3月刊〕

写真館兼私塾・通天楼での出来事を記した日記「通天楼日記」の翻刻と影印、履歴書「横山松三郎自筆手記」、門人作成の「横山先生履歴草稿」の翻刻を収載。
978-4-7842-1729-8

墓と葬送の社会史

読みなおす日本史
森 謙二著

四六判 264頁 2,400円

吉川弘文館〔4月刊〕

ムラや都市の墓地空間、墓制、祖先祭祀など、墓と葬送の歴史的展開を探り、現代の家族のあり方の変化に伴う今後の課題を問う。
978-4-642-06576-4

交錯する知

衣装・信仰・女性
武田佐知子編

A 5判 630頁 12,000円 思文閣出版〔3月刊〕

編者の大阪大学退職を記念し、学縁に連なる31名が衣装・信仰・法と民俗・女性・文化の交錯をテーマに最新の研究成果を持ち寄る。
978-4-7842-1738-0

日本とはなにか

日本民族学の20世紀
ヨーゼフ・クライナー編

A 5判 352頁 7,500円 東京堂出版〔3月刊〕

日本民族学の歴史に名を残す、鳥居龍藏・澁澤敬三・梅棹忠夫・金岡丈夫・佐々木高明の業績を軸に、「20世紀の日本民族学」を論じる。
978-4-490-20860-3

ユネスコ無形文化遺産 壬生の花田植

歴史・民俗・未来
新谷尚紀監修 広島県北広島町編集

A 5判 352頁 3,300円 吉川弘文館〔3月刊〕

飾り牛や早乙女、賑やかな囃子…。豊稷を田の神に祈る行事の起源と変遷を歴史学・民俗学などから考察。行事の様子がわかるDVD付。
978-4-642-08196-2

劇場の近代化

帝国劇場・築地小劇場・東京宝塚劇場

永井聡子著

A5判 220頁 3,500円 思文閣出版〔3月刊〕

帝国劇場・築地小劇場・東京宝塚劇場を取り上げ、様々な言説、図版、写真、インタビューなどの資料を読み解き、日本の劇場の近代化の特色を描きだす。 978-4-7842-1737-3

岩上力 わが人生廻り舞台

春雨じゃ、濡れていこう

岩上 力著

四六判 330頁 2,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

新国劇所属俳優「大和学」として舞台や大河ドラマなどに出演、現在は京都文化や儀礼作法の第一人者として知られる岩上力。辰巳柳太郎の内弟子となり、多くの名優たちに薫陶を受けた若き日々。そしてその後の足跡を余さず語る。 978-4-623-07028-2

雑 誌

日本歴史 4月号（第791）=3月刊
5月号（第792）=4月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

A5判 146頁 4月号=743円 5月号=741円

吉川弘文館〔3・4月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の——

人文社会図書新刊案内

2014. 3・4

—明石書店—

- 教皇フランシスコ 山田經三著 ……………四六判 1,500円 2月
 「米中对峙」時代のASEAN 黒柳米司編著 ……………A 5判 2,800円 2月
 日本ボランティア・NPO・市民活動年表 大阪ボランティア協会ボランティアリズム研究所監修
 ……………B 5判 9,200円 2月
 ジャパン・イズ・バック 安倍政権にみる近代日本「立場主義」の矛盾 安富 歩著
 ……………四六判 1,600円 2月

—同成社—

- マルクス経済学・再入門 森田成也著 ……………A 5判 2,700円 3月

—ミネルヴァ書房—

- 日米における政教分離と「良心の自由」 和田 守編著 ……………A 5判 6,000円 3月
 現代中小企業の海外事業展開 佐竹隆幸編著 ……………A 5判 3,500円 3月
 大学教育の変貌を考える 三宅義和・居神 浩・遠藤竜馬・松本恵美・近藤 剛・畑 秀和著
 ……………A 5判 3,800円 3月
 和食から WASHOKU へ 服部幸應監修 服部津貴子編 こどもくらぶ ……A B判 2,500円 3月
 グローバル・マネーフローの実証分析 藤田誠一・松林洋一・北野重人編著
 ……………A 5判 6,000円 4月
 統合広告論 [改訂版] 水野由多加著 ……………A 5判 2,800円 4月
 ライフスタイルからみたキャリア・デザイン 吉田あけみ編著 ……………A 5判 2,800円 4月
 入門 法と憲法 早田幸政著 ……………A 5判 2,800円 4月
 人権判例から学ぶ憲法 加藤隆之著 ……………A 5判 3,800円 4月
 民主政治はなぜ「大統領制化」するのか T. ポグントケ・P. ウェブ編 岩崎正洋監訳
 ……………A 5判 8,000円 4月
 ヨーロッパのなかの裁判事例 U. ファルク・M. ルミナティ・M. シュメーケル編著
 小川浩三・福田誠治・松本尚子監訳 ……………A 5判 6,000円 4月
 持続と変容の沖縄社会 谷 富夫・安藤由美・野入直美編著 ……………A 5判 4,500円 4月
 先端産業クラスターによる地域活性化 田中利彦著 ……………A 5判 3,200円 4月
 地方財政赤字の実証分析 和足憲明著 ……………A 5判 7,000円 4月
 20世紀イギリスの都市労働者と生活 武田尚子著 ……………A 5判 8,500円 4月
 再帰性と市場 中西真知子著 ……………A 5判 4,000円 4月
 公立高等女学校にみるジェンダー秩序と階層構造 土田陽子著 ……………A 5判 5,500円 4月
 文学理論講義 ピーター・バリー著 高橋和久監訳 ……………A 5判 4,000円 4月
 世界はなぜ社会保障制度を創ったのか 田多英範編著 ……………A 5判 7,500円 4月
 石井桃子の翻訳はなぜ子どもをひきつけるのか 竹内美紀著 ……………A 5判 4,200円 4月

2014年〔歴史書ベストフェア〕

出品/参加書店一覧

歴史の深遠へと誘う水先案内人

明石書店

F. ベアト写真集 1 横浜開港資料館編	2,800円
F. ベアト写真集 2 横浜開港資料館編	2,200円
江戸の遊女 石井良助著	1,800円
吉原 石井良助著	1,600円
芸能入門・考 小沢昭一・土方鉄著	1,800円
新訳 茶の本 岡倉覺三著	1,500円

校倉書房

中世史研究の旅路 村井章介著	3,000円
大学「歴史教育」論 荻野富士夫著	3,800円

思文閣出版

住友の歴史 上巻 朝尾直弘監修/住友史料館編	1,700円
講座 日本茶の湯全史 第1巻 中世 茶の湯文化学会編	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代 茶の湯文化学会編	2,500円

東京堂出版

くずし字解読辞典(普及版) 児玉幸多編	2,200円
くずし字用例辞典(普及版) 児玉幸多編	5,800円
日曜日の歴史学 山本博文著	1,500円
続 日曜日の歴史学 山本博文著	1,600円
日曜日の考古学 山岸良二著	1,800円

刀水書房

百年戦争 城戸 毅著	3,000円
人種差別の世界史 藤川隆男著	2,300円
ドイツの歴史百話 坂井榮八郎著	3,000円
良寛の実像 田中圭一著	2,400円
十字軍の歴史 A. ジョティシユキー著	3,800円
歴史を変えた火山噴火 石 弘之著	1,600円
歴史としての東日本大震災 岩本由輝編	2,200円

同成社

日本史年表・年号ハンドブック 阿部 猛編	1,200円
加曾利貝塚 村田六郎太著	1,800円

2014年歴史書ベストフェア出品一覧

古墳時代を再考する 広瀬和雄著	2,500円
佐渡金銀山絵巻 佐渡市・新潟県教育委員会編	2,000円
江戸・東京の大地震 野中和夫著	3,800円
天皇と日本の近代 大濱徹也著	1,900円
日本の世界文化遺産を歩く 藤本 強著	1,800円
イタリアの世界文化遺産を歩く 藤本強・青柳正規編	2,400円

塙 書 房

氏と家の古代史 吉川敏子著	2,000円
江戸町人の生活空間 戸沢行夫著	2,400円
帝国日本とスポーツ 高嶋 航著	3,800円
地藏信仰 速水 侑著	800円
稲荷信仰 近藤喜博著	950円
八幡信仰 中野幡能著	950円

法 藏 館

天皇制国家と「精神主義」 近藤俊太郎著	2,800円
教如 大桑 齊著	2,400円
王法と仏法 増補新版 黒田俊雄著	2,600円
中世勸進の研究 中ノ堂一信著	1,600円
恵信尼 今井雅晴著	2,200円
山をおりた親鸞 都をすてた道元 松尾剛次著	2,200円
親鸞とその時代 平 雅行著	1,800円
アマテラスの変貌 佐藤弘夫著	2,400円

ミネルヴァ書房

大学で学ぶ西洋史〔古代・中世〕 服部良久・南川高志・山辺規子編著	2,800円
大学で学ぶ西洋史〔近現代〕 小山哲・上垣豊・山田史郎・杉本淑彦編著	2,800円
はじめて学ぶイギリスの文化と歴史 指昭博編著	2,800円
15のテーマで学ぶ中世ヨーロッパ史 堀越宏一・甚野尚志編著	3,500円
ゼロからの古代史事典 藤田友治・伊勢崎淑彦・いき一郎編著	3,800円
卑弥呼の真実 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円
史料批判のまなざし 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円
現代を読み解く歴史観 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円

山川出版社

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海靖編	1,500円
もういちど読む山川世界史 『世界の歴史』編集員会編	1,500円
詳説日本史研究 特装版 佐藤信・五味文彦・高埜利彦・鳥海靖編	3,333円
詳説世界史研究 特装版 木下康彦・木村靖二・吉田寅編	3,333円
レンズが撮らえた 幕末日本の城 永久保存版 來本雅之編	1,800円
レンズが撮らえた幕末明治の富士山 小沢健志・高橋則英監修	1,600円
歴史から今を知る 上杉忍・山根徹也著	1,800円

吉川弘文館

検証 本能寺の変 谷口克広著	1,800円
鎌倉幕府の滅亡 細川重男著	1,700円
古代豪族と武士の誕生 森 公章著	1,700円
犬の日本史 谷口研語著	2,100円
苗字の歴史 豊田 武著	2,100円
坂本龍馬と京都 佐々木克著	2,000円
概論日本歴史 佐々木・佐藤・中島・藤田ほか編	1,900円
はじめての古文書教室 林 英夫監修	2,400円

2014年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2014年4月1日現在

北海道

千歳市 文教堂書店千歳店

秋田県

秋田市 文教堂書店八橋店

秋田市 いけだ書店御所野店

岩手県

一関市 書林・北上書房

山形県

山形市 こまつ書店寿町本店

福島県

福島市 岩瀬書店中合店

白河市 文教堂書店新白河店

相馬市 文芸堂書店相馬店

二本松市 若松屋書店

群馬県

高崎市 戸田書店高崎店

吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店

栃木県

宇都宮市 くまざわ書店宇都宮インターパーク店

宇都宮市 くまざわ書店宇都宮店

宇都宮市 WonderGoo宇都宮店

足利市 岩下書店

日光市 文教堂書店今市店

茨城県

水戸市 文教堂書店水戸店

古河市 文教堂書店総和店

つくば市 WonderGooつくば店

千葉県

鴨川市 すばる書店TSUTAYA鴨川店

四街道市 すばる書店TSUTAYA四街道店

埼玉県

さいたま市 板山明文堂

川越市 WonderGoo川越店

狭山市 文教堂書店狭山店

越谷市 文教堂書店東越谷店

児玉郡上里町 文教堂書店本店

東京都

世田谷区 成城堂

世田谷区 文教堂書店経堂店

杉並区 ブックセラーズ西荻

板橋区 文教堂書店成増店

神奈川県

横浜市 國學院大學生協たまプラーザ店

川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店

鎌倉市 文教堂書店大船モール店

鎌倉市 大里書店

茅ヶ崎市 長谷川書店ネスパ店

新潟県

新潟市 戸田書店新潟南店

加茂市 番場堂書店

上越市 戸田書店上越店

長野県

松本市 興文堂平田店

諏訪市 せいりん堂

小諸市 竹澤書店野岸店

伊那市 BOOK&CAFEニシザリいなっせ店

東筑摩郡山形村 興文堂 iCITY

山梨県

甲府市 朗月堂

富山県

富山市 文苑堂書店藤の木店

高岡市 文苑堂書店新野村店

高岡市 文苑堂書店福田本店

石川県

金沢市 文苑堂書店示野本店

金沢市 金沢百番街うつのみや

野々市市 うつのみや金沢工大前店

野々市市 うつのみや上林店

静岡県

浜松市 安間書店

伊豆の国市 文教堂書店大仁店

愛知県

名古屋市 文京堂書店

名古屋市 ザ・リブレット千種店

名古屋市 ザ・リブレット徳重店

一宮市 ザ・リブレット樽川キリオ店

一宮市 カルコス一宮店

小牧市 カルコス小牧店

知多郡東浦町 ザ・リブレット東浦店

岐阜県

岐阜市 カルコス本店

各務原市 カルコス各務原店

瑞穂市 カルコス穂積店

本巣市 ザ・リブレットモレラ岐阜店

三重県

津市 青山書店

四日市市 宮脇イオン四日市泊店

伊勢市 宮脇書店伊勢店

鈴鹿市 宮脇書店鈴鹿店

名張市 ブックスアルデ

滋賀県

彦根市 太田書店

草津市 Book houseひらがき

高島市 玉垣芳文堂

京都府

京都市 葵書房

2014年歴史書ベストフェア参加書店一覧

京都市	葵書房洛西店	奈良市	豊住書店	徳島県	
京都市	ブックバル文苑山科店	奈良市	啓林堂書店西大寺店	徳島市	井関書店
福知山市	AVIX 福知山店	奈良市	啓林堂書店奈良店	徳島市	小山助学館本店
亀岡市	宮脇書店イオン亀岡店	大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店	徳島市	附家書店国府店
				板野郡松茂町	附家書店松茂店
	大阪府		和歌山県		
大阪市	西坂書店	橋本市	ツモリ西部店	高知県	
岸和田市	木下書店下松店	田辺市	多屋孫書店	高知市	金高堂朝倉ブックセンター
枚方市	呼文堂枚方駅店				
茨木市	ナカニシヤ書店進手門大学書籍部		岡山県		山口県
茨木市	ロサヴィア虎谷	岡山市	宮脇書店平島店	下松市	明林堂モール周南店
富田林市	喜久屋書店富田林店	岡山市	NET21セルバ岡山店		
東大阪市	栗林書房本店	倉敷市	宮脇書店今城玉島店		福岡県
		笠岡市	宮脇書店新笠岡店	北九州市	豊文堂
	兵庫県	総社市	荒木書店		
姫路市	宮本書店	高梁市	開進堂書店高梁店		大分県
姫路市	黒田書店			別府市	明林堂別府本店
姫路市	大塚書店		広島県		
加古川市	宮脇書店加古川店	世羅郡世羅町	ブックセンターアオイ甲山店		宮崎県
加西市	西村書店			都城市	田中書店妻ヶ丘本店
			香川県		
	奈良県	高松市	宮脇書店本店		
奈良市	たつみ書店サントウン店	坂出市	宮脇書店坂出白金店		

◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の7書店で開催しております。

◇天童市 TENDO 八文字屋 (2006年7月～) / ◇紀伊國屋書店新潟店 (2007年8月～)
 ◇松江市今井書店グループセンター店 (2008年6月～) / ◇新宿区芳林堂書店高田馬場店 (2010年4月～) ◇喜久屋書店阿倍野店 (2013年11月～) / ◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店 (2013年11月～) / ◇大阪市ジュンク堂書店上本町店 (2013年11月～)

◆今年もまた全国114書店で、歴史書懇話会の売行き良好書をセットにした「歴史書ベストフェア」が始まっています。姫路城の写真の入った、松葉の緑色の帯が目印です。「歴史の深遠へと誘う水先案内人」が今年のキャッチコピー。「過去・現在・未来の橋渡しをこの1冊から」お届けするのが、私たち歴史書懇話会の役目です！

◇2011年3月11日から3年が経ちました。あの震災の折、私たちは、この記憶を決して忘れてはならないと思いました。その記録を作っていくのが、私たち出版界に生きる者たちに与えられた役割だと思いました。私たちはそれぞれに作り、今も新しく、この震災を記録する本が刊行されています。歴史書であれ科学書であれ、この震災を私たちが忘れないための力となるように、願っています。

◇さて、話題を少し変えます。歴史書を繙く方々ならば誰でも知っているヒトラーの自伝『我が闘争』は、ドイツ国内では禁書として扱われてきましたが、あと1年余りで、ヒトラーが第二次大戦末期1945年4月30日に自殺してから、70年になります。来年2015年は、ドイツでの著作権(死後70年)が切れることになり、それを機に禁書扱いを解くか否かが、検討されていると報道されていました。この報道が目にとまったわけは、先日深夜のBSで見た「ヒトラー・チルドレン：ナチスの罪を背負って」が心に残っていたからです(昨年8月の番組の再放送)。

◇それは、ナチス幹部の子孫たちが、ユダヤ人に対するホロコーストをどのように受け止めて生きてきたかを描いたドキュメントで、監督は親族をホロコーストで亡くしたユダヤ人でした。子孫の1人、アウシュヴィッツ収容所長の孫ライネル・ヘスは、敗戦後のドイツで幼い頃から自分の祖父のなしたことへの罪悪感で苦しみながら成長、この番組の取材を受けて、初めてアウシュヴィッツを訪れ、しかも一緒に訪れたユダヤ人の学生たちから辛辣な質問を受けました。それに耐えるライネルを、収容所で生き延びたユダヤの老人が「君がやったわけじゃない」と抱きしめます。老人の言葉によって涙を流すことが出来たライネルは、初めてそれまでの罪悪感が少し癒されます。そんな場面が忘れられないのです。2011年イスラエルとドイツの共同制作でした。

◇ネオナチの激しい活動もあるとは言え、ナチスのホロコーストを自分たちの罪として、歴史の中に永遠に残していこうとする意志がドイツ国民にはあります。ならば、日本はどうかと考えます。自分たちの歴史をどう捉えるかについては、様々な考え方がありますが、私の一番恐れる事は、自分たちの「負」の過去を歴史上「全く無かったこと」にしようとする力の存在です。論争があるならば、そのままに記録して未来に残すことが、歴史書を作る私たちの役目だと考えます。その記録があれば、それぞれの時代にそれぞれの歴史家が、新しい歴史を描くことが出来るはずだからです。

(FN)

歴史書懇話会特設店

- | | | |
|-----------|---------|--|
| ジュンク堂書店 | 仙 台 本 店 | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1
仙台イービーンズ 3・5・6・7F
☎022-716-4511 |
| 岩 瀬 書 店 | 富 久 山 店 | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田
字大森新田36-1
☎024-936-2220 |
| 煥 乎 堂 | 本 店 | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13
☎027-235-8111 |
| 須 原 屋 | 本 店 | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20
☎048-822-5321 |
| 岩波ブックセンター | 信山社 | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3
☎03-3263-6601 |
| 東京堂書店 | 神田神保町店 | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17
☎03-3291-5181 |
| 芳林堂書店 | 高田馬場店 | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場
1-26-5 F Iビル
☎03-3208-0241 |
| ジュンク堂書店 | 池袋本店 | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5
☎03-5956-6111 |
| 有 隣 堂 | 本 店 | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1
☎045-261-1231 |
| Booksなかだ | 本 店 | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1
☎076-492-1192 |
| う つ の み や | 柿木島本店 | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30
☎076-234-8111 |
| 平 安 堂 | 長 野 店 | 〒380-0825 長野市末広町1355-5
☎026-224-4550 |
| 精文館書店 | 本 店 | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6
☎0532-54-2345 |
| ちくさ正文館 | 本 店 | 〒464-0075 名古屋市中種区内山3-28-1
☎052-741-1137 |
| ジュンク堂書店 | 京 都 店 | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角
☎075-252-0101 |
| ジュンク堂書店 | 大 阪 本 店 | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20
堂島アバンザ1～3F
☎06-4799-1090 |
| ジュンク堂書店 | 千 日 前 店 | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7
Y. E. S. NAMBAビル
☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店 | 三 宮 店 | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
☎078-392-1001 |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2014年4月現在

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
汲古書院	http://www.kyuko.asia/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
搞書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

歴史としての

東日本大震災

口碑伝承をおるそかにするなかれ

好評!

歴史としての
東日本大震災

口碑伝承をおるそかにするなかれ



岩本由輝編(執筆) 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之
東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をもとに大震災を歴史の中に位置づける。シミュレーションによる「安全神話」より、地元の言伝えの方が、はるかに人々の身を守る知恵になっていたことを、史料を駆使し検証

A5 二四〇頁 ¥三〇〇

◆中世ヨーロッパから現代アフリカまで、魔女の世界史

魔女と魔女狩り

W・ベリーリンガー著／長谷川直子訳



魔女狩りはキリスト教だけに限らない。魔女の被害は過去の問題だけではなく「世界人口の大半が今も魔術を信じているだろう」。魔女や魔女狩りは人類の歴史の中で未だ完結してはいない。近年の研究に基づく新しい魔女論!

四六 四九〇頁 ¥三五〇〇

4月刊行

民族浄化のヨーロッパ史

憎しみの連鎖の二〇世紀

ノーマン・M・ナイマーク／山本明代訳 解説 山本明代・百瀬亮司
第二次大戦以来最悪の戦争Ⅱユーゴ内戦に突き動かされ、主要な民族浄化の五つの事例を二〇世紀ヨーロッパ史に跡付け
た問題作

A5 四〇〇頁 ¥四五〇〇

4月予定

好評発売中

十字軍の歴史

A・ジョテイシユキ著／森田安一訳

日本語で読める初めての十字軍の全体史。カトリック対ギリシア東方正教対イスラームの抗争という、従来の十字軍運動の枠組みのなかに、スペインのレコンキスタ、南フランスのアルビジヨワ十字軍、北東ドイツのヴェンデ十字軍、皇帝と教皇の闘争などを関連づけ、中世社会を壮大な絵巻として描く

四六 四六八頁 ¥三八〇〇

5月末刊行予定

カナダの商工業者とイギリス帝国経済

福士 純著

イギリス帝国経済構造に占めるカナダ経済の位置づけを、当時の商工業者の視点により経済の変容過程を照射して重層的に把握する画期的視み

一八四六〜一九〇六
A5箱 三五〇頁 ¥六五〇〇

カナダの自立と北大西洋世界

英米関係と民族問題



細川道久著
カナダのゆるやかな自立の歩みを、北大西洋世界の歴史の動向や民族問題に焦点をあてて考察し、脱植民地化論の文脈に位置づける

A5 二八〇頁 ¥五〇〇〇

好評発売中

好評発売中

イスラーム世界における王朝起源論の生成と変容

古典期オスマン帝国の系譜伝承をめぐって

小笠原弘幸著 歴史的事実としての起源そのものではなく、起源伝承を扱った史料の言説から、古典期オスマン朝における系譜意識・歴史叙述のあり方や意義を描き出し、新たな可能性を探った挑戦的研究

A5箱 二九〇頁 ¥六〇〇〇

【価格は税込】
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

第一次世界大戦と

帝国の遺産

池田嘉郎編

A5判 296頁 本体3400円

第一次世界大戦勃発から百年、二十世紀初頭の帝国が残したものは何か、国民国家の枠を超え、混迷の今を考える。

年報都市史研究21 沼地と都市

都市史研究会編

B5判 本体3800円

シンポジウム「沼地と都市」を特集。ほかに論文、研究ノート、書評、新刊紹介、ラウンドテーブル、都市を歩む、時評を掲載。

トロイアの真実

大村幸弘 著
大村次郷 写真

アナトリアの発掘現場からシュリマンの実像を踏査する
248頁 オールカラー 四六判 本体2500円

「世紀にもわたり「トロイアの遺跡」として発掘されてきたトルコのヒサルリック遺跡。しかし、その根拠は見つかったといえるのか？ 長年遺跡発掘に携わった著者がシュリマンの発掘を再考する。

名曲誕生

時代が生んだクラシック音楽

小宮正安著 四六判 328頁

本体1900円

なぜ、これほど心揺さぶる音楽が生まれたのか。戦争、革命、弾圧……。歴史の渦のなかに産声をあげた20曲の名曲から、激動の世界史をひもといてゆく。

シリーズ「イスラームを知る」全24巻 A5判 各本体1200円

19 サウディアラビア —— 二聖都の守護者

森伸生 近代化を推進しつつも聖地を守り、イスラーム的伝統を保持するためにとらた王国の政策を検証する。

21 ムスリムNGO —— 信仰と社会奉仕活動

子島進 東日本大震災での活動やパキスタンの事例を紹介しながら、その姿と特質を明らかにする。

24 サイバー・イスラーム —— 越境する公共圏

保坂修司 「アラブの春」における事例などを通して、インターネットとイスラーム、その相互変容を考える。

シリーズ既刊……………

1 イスラーム —— 知の営み

2 聖なる学問、俗なる人生 —— 中世のイスラーム学者

3 イスラームを学ぶ —— 史資料と検索法

4 聖なる家族 —— ムハンマド一族

5 共生のイスラーム —— ロシアの正教徒とムスリム

6 新月の夜も十字架は輝く —— 中東のキリスト教徒

7 イスラームへの回帰 —— 中国のムスリマたち

8 4億の少数派 —— 南アジアのイスラーム

9 マイノリティと国民国家 —— フリピンのムスリム

10 原理主義の潮流 —— ムスリム同胞団

11 原理主義の終焉か —— ポスト・イスラーム主義論

12 イスラーム銀行 —— 金融と国際経済

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

(表示は税別)

「人と地域」をキーワードに
読み解く「歴史探訪」シリーズ

人をあらく
各2000円 最新刊の2冊

奥州藤原氏と



平泉
岡本公樹著
東北最強の武士は、なぜ浄土を求め、そして滅んだのか。四代が一〇〇年かけて築いた世界遺産の魅力に迫る。

徳川吉宗と



江戸城
岡崎寛徳著
紀伊徳川家から八代将軍に選ばれた吉宗の生涯と、江戸城四〇〇年の歴史と魅力に迫る。

歴史文化ライブラリー

374 **大工道具の文明史** 日本・中国・渡邊 晶著
さまざまな手道具の歴史から、建築と文明、そして地球環境との関係を探る。 1700円

375 **落書きに歴史をよむ** 三上喜孝著
落書きの文字に込められた思いとは？ 1700円

376 **神や仏に出会う時** 中世びとの 大喜直彦著
自然と一体化する神仏…。読者を、身近な信仰世界への旅にいざなう！ 1700円

377 **海外戦没者の戦後史** 遺骨帰還と 浜井和史著
帰らぬ遺骨、終わらぬ戦後…。今なお続く遺骨収容と戦没者慰霊の現実。 1800円

明治天皇の皇后の全事蹟を本邦初公刊！ 激動の明治時代を理解する上で必備の史料。

昭憲皇太后実録

全3冊
セット

本編上下巻では、全生涯を時系列に記述。別巻には年譜・解題・索引を収録する。「明治天皇紀」の補完をなす待望の史料。

明治神宮監修

【昭憲皇太后百年祭記念出版】

全3冊セット45000円(分売不可)

【内容案内送呈】



異類の歌合

室町の学芸 機智と学芸
室町文化を開歩する動物たち。「異類」はなぜ生みだされたのか？ 3800円



開国と条約締結

（日本歴史） 蘆 慎一著
ペリー、プチャーチンの来航で揺れる江戸幕府。その対外政策を再検証する！ 3000円

ユネスコ 無形文化遺産 壬生の花田植 未来
新谷尚紀監修・広島県北広島町編集（DVD付） 3300円

華麗な飾り牛や早乙女、賑やかな囃子…。絢爛たる田園絵巻の再現！

長篠合戦と武田勝頼 平山 優著
戦術革命の画期とされた合戦の真実。勝頼の実像に迫る。（敵者の日本史⑤） 2600円

武蔵武士団 関 幸彦編
谷：河家物語「太平記」から浮かび上がるその全貌！ 2500円

読みなおす日本史 好評刊行中

漢方 石原 明著
自然にやさしい漢方。知っておきたい漢方の効用と処方選び方。 2200円

墓と葬送の社会史 森 謙二著
社会を映し出す鏡「墓」の歴史を読み解いた名著。 2400円

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8
電話 03-3813-9151（代表）

吉川弘文館

2014年版『出版図書目録』送呈
FAX 03-3812-3544 / 表示価格は税別
http://www.yoshikawa-k.co.jp/

歴史書懇話会

会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12(板橋営業所)〈休会〉
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5〈担当者・曾我隆一〉
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4〈担当者・宮崎 淳〉
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355(担当者・井熊勇介)
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 153-0041 目黒区駒場4-5-29(休会)
TEL. 03-6407-1069 FAX. 03-6407-1991
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・鈴木 淳〉
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・榎 祐典〉
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・関口守俊〉
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入(担当者・西村明高)
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・大壽賀翔〉
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・春山晃宏〉
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2014年5月1日発行・第213号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店